

平成26年度第8回川崎区区民会議地域を育むまちづくり部会摘録（案）

日時：平成27年3月18日（水）午後6時30分

場所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 8名

赤間靖夫、新井一成、岩瀬絹代、塚原晴美、戸村正房、埜瀬晴美、原田歩、
深瀬欣之助

欠席 金岩勇夫

参与 0人

傍聴 0人

1 開会

事務局＜会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、会議録の摘録公表、摘録の
確認、写真撮影を説明、傍聴の有無の確認、配布資料の確認＞

2 部会長あいさつ

戸村部会長＜あいさつ＞

3 議題

(1) 「地域を育むまちづくり部会」審議課題について（資料1、資料2）

●マイ防災手帳の作成を通じた「家族防災会議」の推進について

原田委員 防災手帳案に掲載している内容については、私が全国の防災手帳を
調べ、比較して作りました。例えば、地震が起きた時に、家にいるのか、勤務先
にいるのかなどを考えるとキリが無いと思うので、自宅にいる場合を
仮定して考えていくべきだと思います。

また、大きさや仕様についてですが、地図を記載するかしらないかで変わって
くると思います。普段から避難場所やそこまでのルートは、生活していれば頭
に入っていると思うので、個人的には、地図は掲載しなくていいと思います。
そうすれば大きさも小さくなり、コスト負担も軽くなります。

それから、もう一つ考えなければいけないことは、「家族防災会議」を開く
上での、資料となる項目を掲載するかどうかです。「家族防災会議」で話した
内容を残すスペースもいるかもしれません。

とむらぶかいちょう もじ ちい としよ よ
戸村部会長 文字があまりに小さいとお年寄りは読めません。

はらだいいん もじ おお きさいないよう こんご けんとう おも
原田委員 文字の大きさ、記載内容は今後しっかり検討しなければいけないと思
います。開いた時の紙の大きさや、折りたたんだ時に手帳サイズになるように
するのか、検討したいです。

あらいいいん もじ おお ていどおお み おも
新井委員 文字の大きさはある程度大きくして、見やすくするべきだと思います。

つかはらいいいん ぼうさいてちょう も ある かぞくぼうさいかいぎ ひら
塚原委員 この防災手帳は持ち歩くのでしょうか。「家族防災会議」を開くため
の資料であれば、持ち歩く必要は無いと思います。

はらだいいん じしん さまざま じょうほう きさい も ある そうてい
原田委員 自身の様々な情報を記載しておくので、持ち歩くことを想定してい
ます。

つかはらいいいん も ある そと じしん お ぼあい
塚原委員 持ち歩くのであれば、外にいるときに地震が起こる場合もあるので、
案に記載してある「持ち出しリスト」の記載はいら無いと思います。

はらだいいん も だ りす と ちえ っ く い ふそく もの かう
原田委員 「持ち出しリスト」にチェックを入れておけば、不足している物を買う
ときに役立つので、普段から意識する上でもあってもいいかと思ひます。

あらいいいん ぼうさいてちょう つね けいたい も ある い み な おも も
新井委員 防災手帳は常に携帯して、持ち歩かないと意味が無いと思ひます。持
ち歩くように作成するべきです。一枚でコンパクトに、「家族防災会議」で使え
る資料でもあり、常に携帯して持ち歩く手帳でもあるということです。

とむらぶかいちょう ぼうさいてちょう も ある そうてい けんとう おも
戸村部会長 防災手帳なので、持ち歩くことを想定して検討していきたいと思ひ
ます。

あらいいいん ぼうさいてちょう きさいないよう さいがいようでんごん だ い や る つか かた
新井委員 防災手帳の記載内容として、「災害用伝言ダイヤル171 の使い方」と
「自分・家族の情報メモ」は必要不可欠だと思います。
また、個人的には、「避難時の行動ポイント」も全体を網羅していて、記載し
ていてもいいと思ひます。

とむらぶかいちょう ぼうさいてちょう おお き めいし
戸村部会長 防災手帳の大きさは、どのように決めたらいいでしょうか。名刺
サイズでは小さいと思ひますが、手帳サイズ程度が丁度いいでしょうか。

新井委員 手帳にも様々な大きさがあるので、一概に言えないと思います。

原田委員 基本的には、A4 や B5 といった大きさを基準にすれば、コストが安くすむと思います。

持ち歩くことを想定して、どうやって持ち歩くのかを考^{かん}えないといけません。例えば、小^{しょう}学^{がく}生^{せい}であれば、連^{れん}絡^{らく}帳^{ちやう}などに挟^{はさ}んで持^もち歩^{ある}くことを想定して、連^{れん}絡^{らく}帳^{ちやう}に挟^{はさ}める大きさにする^{おお}といい^{おも}と思います。

埜瀬委員 子^こどもは、血^{けつ}液^{えき}型^{がた}など、ま^じだ自^{ぶん}分^{ぶん}では言^いえな^い子^こもい^るので、絶^ぜ対^{たい}に持^もたせ^るべき^です。

原田委員 個^こ人^{じん}情^{じやう}報^{ほう}を言^い始^{はじ}めてしま^うと何^{なに}もでき^なく^なり^ます。お互^{たが}いに助^{たす}け合^あうこ^ともでき^なく^なって^しま^いま^す。最^{さい}近^{きん}、レ^れス^すリ^{りん}グ^ぐの吉^{よし}田^だ選^{せん}手^{しゅ}が^で出^でて^いる^{CM}で、誰^{だれ}が誰^{だれ}を助^{たす}けるの^かがわ^かる「助^{たす}け合^あいマ^まッ^っ」をつ^つく^つて^いま^す。

戸^と村^{むら}部^ぶ会^{かい}長^{ちやう} 大^おき^さに^つい^て、皆^{みな}さん^のご^いけん^をま^とめ^ると、A⁴以^い内^{ない}で、折^おつ^て何^{なに}か^に挟^{はさ}める^{おお}大^おき^さに^する^{おお}とい^うこ^とに^なり^ます。

原田委員 用^{よう}紙^しの規^き格^{かく}や見^みや^すい文^{もん}字^じに^つい^ては、印^{いん}刷^{さつ}業^{ぎやう}者^{しや}が詳^{くわ}しいか^もし^れま^せん。

戸^と村^{むら}部^ぶ会^{かい}長^{ちやう} 紙^{かみ}の^{おお}大^おき^さや仕^し様^{よう}な^どは、内^{ない}容^{よう}が決^きま^らな^いと考^{かん}え^られ^ない^ので、ま^ず内^{ない}容^{よう}を^{けん}とう^{して}い^きた^いと^{おも}い^ます。内^{ない}容^{よう}に^{かん}関^{かん}して^{なに}何^{なに}か^ごい^{けん}見^{けん}は^あり^ます^か。

深^ふ瀬^せ委^{いん}員^ん 本^{ほん}日^{じつ}、自^じ主^{しゅ}防^{ぼう}災^{さい}組^そ織^{しき}の集^{あつ}まりが^あり^まし^たが、そ^こで^お薬^{くすり}手^て帳^{ちやう}の^{はなし}話^わが^で出^でま^した。避^ひ難^{なん}所^{じょ}に^い行^いっ^た場^ば合^あい^に、お^{くすり}薬^て帳^{ちやう}が^ある^とど^の薬^{くすり}が^{ひつ}要^{よう}な^のか^がすぐ^にわ^かる^ので^{べん}利^りで^ある^{とい}う^{はなし}話^わで^した。防^{ぼう}災^{さい}手^て帳^{ちやう}に^きざ^いす^る「自^じ分^{ぶん}の^{つう}いん^の通^{つう}院^{いん}し^てい^る病^び院^{いん}名^{めい}」^{いっ}し^ょに^{なに}何^{なに}か^しら^{れん}け^い連^{れん}携^{けい}で^きる^かも^しれ^ませ^ん。また、ガ^がス^す漏^もれ^につ^いて^は、都^と市^しガ^がス^すで^あれ^ば消^きえ^て、ガ^がス^す漏^もれ^の心^{しん}配^{はい}は^ない^ので、む^むし^ろ電^{でん}気^きの^{こん}セン^{せん}ト^とな^どを^ぬ抜^ぬく^{ほう}が^{じゅう}重^{じゅう}要^{よう}か^もし^れま^せん。

とむらぶかいちょう でんき ぶれーかー お じゅうよう
戸村部会長 電気については、ブレーカーを落とすことが重要です。

とむらぶかいちょう ちず きさい なに いけん
戸村部会長 地図を記載するかどうかについて、何かご意見ありますか。

はらだいいん べーじ さ きさい ひつよう な おも かぞくかん
原田委員 わざわざページを割いて、記載する必要は無いと思います。家族間で
きんきゅうひなんさき きょうゆう もんだい
緊急避難先などを共有できていれば問題ありません。

とむらぶかいちょう ほか じぶん かぞく きんりん じょうほう あれるぎー ほけんしょう ばんごう
戸村部会長 他には、自分の家族・近隣の情報、アレルギー、保険証の番号な
どについてはいかがですか。

いわせいいん ほけんしょう ばんごう な しんさいじ
岩瀬委員 保険証の番号などは、無くても、震災時にはそれどころではないので
はないでしょうか。

はらだいいん ぼうさいてちょう きさいらん
原田委員 防災手帳に記載欄があってもいいかもしれません。

のせいいん あれるぎー かん こども ばあい ひつよう おも じぶん
埜瀬委員 アレルギーに関しては、子供の場合、必要だと思います。自分でわか
らな にな た いのち
らず、何か食べて、命にかかわることもあります。

とむらぶかいちょう じゅうしょ きさい おも
戸村部会長 住所も記載すべきだと思います。

いわせいいん さきほどはなし で くすりてちょう だいじ も だ り す と なか い
岩瀬委員 先程話に出たお薬手帳は大事なので、「持ち出しリスト」の中に入れ
てもらおうといいかもしれません。

とむらぶかいちょう したぎ いるい ほう
戸村部会長 下着は衣類とした方がいいのではないのでしょうか。

はらだいいん いるい たいしょう ひろ たいへん おも さいていげんしたぎ
原田委員 衣類という対象が広がって大変だと思うので、最低限下着だけは
おも したぎ ほけんしょう おくすりてちょう めんきょしょう ふだん
と思い、下着としました。「保険証」、「お薬手帳」、「免許証」などは普段から
もちある も だ り す と なか い
持ち歩くものなので、「持ち出しリスト」の中にはあえて入れていません。

とむらぶかいちょう ますく い
戸村部会長 マスクは入れなくていいのでしょうか。

ふかせいいん びにーるぶくろ さむ とき ぼうかんぎ あめ さい かっぱ
深瀬委員 ビニール袋は、寒い時は防寒着にもなるし、雨の際には合羽になる
くつした うえ びにーるぶくろ は くつ は くつした ぬ さまざま
し、靴下の上にビニール袋を履いてから靴を履くと靴下が濡れないし、様々な
つか かた ひじょう べんり
使い方ができるので、あると非常に便利です。

また、避難所にはライターやマッチなど、火に関係するものはなるべく持ち込まないようということを知ったことがあります。

岩瀬委員 ナイフとありますが、ナイフよりもハサミの方が使えるのではないのでしょうか。

原田委員 どちらもあれば便利だと思います。

深瀬委員 缶切りは無いと非常食が食べられなくなるので、重要です。最近では、長持ちさせるためにプルトップでない缶の方が多いです。
また、ロープは最低5m以上のものが便利です。

新井委員 各家庭で独自に必要な物があると思うので、欄を少し空けておいて、書き込めるようにしておくと思います。

原田委員 アドレス帳を入れたのですが、最近は携帯電話をほとんどの方が持っているので、携帯電話を持っていく方が多いと思います。電池切れや壊れたりした場合を考え、紙で持っている方が便利かもしれません。

塚原委員 免許証のコピーはいらないのではないのでしょうか。

埜瀬委員 免許証はほとんどの人が身につけているので、わざわざコピーは必要ないと思います。

戸村部会長 「避難時の行動ポイント」の中で、避難時の服装の部分が何も書かれていませんが、どういった意味でしょうか。

原田委員 服装は震災が起きたときの季節にもよるので、一概に書けませんでした。

新井委員 避難時に服装を気にしている時間は無いと思います。

原田委員 非常持ち出し袋などにトレーナーなどを一枚入れておく方が便利かもしれません。

岩瀬委員 防災手帳を配布するときに、別紙でA4の資料があるといいかもしれません。そして、その別紙に「家族防災会議」で話すことや、今議論している「行動ポイント」などを書いておくといい気がします。

深瀬委員 手帳として情報を記載するものと、「家族防災会議」で話す内容としての資料は分けたほうがいいと思います。

原田委員 予算がかかってしまいます。

深瀬委員 「家族防災会議」で使う資料は、川崎市や川崎区で出している既存の資料でいいと思います。避難時の行動ポイントなどは既存の資料があるので、既存の資料と手帳と一緒に配布をすればいいと思います。

原田委員 防災手帳と一緒にないという意味が無いと思います。

塚原委員 あまり押し付けるのも良くないと思います。備品や行動ポイントはこれに載せているものだけでは無いので、もう少し自由に家族で考えられる形にしてはどうでしょうか。

戸村部会長 先日の全体会議で、外国語版の防災手帳を検討してほしいというご意見がありました。いかがでしょうか。何カ国もの言語に変換することは難しいと思いますが。

北沢副区長 市の「備える。かわさき」は、大きいポータル版として多言語化しているものがあり、6カ国語を作成しています。

戸村部会長 ひとまず本日議論した内容で、B5サイズの用紙で作っていただければと思います。

●地域で防災マップづくりを推進するための「(仮)安全マップづくりマニュアル」の作成

●自主防災組織のあり方の検討

原田委員 私たちが作成した「東大島あんしんマップ」は、昔に作成したも

のなので現状と異なっている部分が多くあります。作ったら終わりではなく、何年かごとに見直しや更新ができるようにしたいです。

戸村部会長 マップ作成に関して、自主防災組織と連携するということですが、自主防災組織は町会単位であり、マップは小学校区単位になっています。その整合をどうするかという問題があります。また、自主防災組織は、町会の方では義務で地区防災協議会などの集まりに出ているだけで、独自の町会の活動にはなっておらず、手が回らないのが現状だそうです。

地区防災協議会は109個あり、リストを見てみると必ずしも町会ベースというわけでもないようです。川崎区は、町会はいくつあるのでしょうか。

北沢副区長 約90 だと思えます。 ※区内の町内会・自治会は90 団体

戸村部会長 小学校は、川崎区に20校あります。そのため、小学校区、町会、自主防災組織の組織数とエリアに微妙な違いがあります。

新井委員 各町会によって、どこの小学校が避難場所になっているのか決まっていますので、学校単位であれば、重複は無いと思えます。

北沢副区長 避難所運営に関しても、学校単位で、関係する町会の町会長さんを集めたネットワーク会議を行っています。話し合いができるベースはできていますと考えています。

岩瀬委員 防災訓練も町会ごとではなく、学校単位でいくつもの町会が合同実施しているところもあります。

埜瀬委員 何を基準にしてマップを作成するのか、それを考えないといけなと思います。

岩瀬委員 学校単位が良いと思えます。

新井委員 「東大島あんしんマップ」は、東大島小学校が避難所となっている全ての町会が関わって作成されたのでしょうか。

きたざわふくくちょう ひがしおおしま まっぶ はんい ひがしおおしましやうがっこう ひなんじよ
北沢副区長 「東大島あんしんマップ」の範囲は、東大島小学校が避難所と
なっている町会の一部になっています。そのため、東大島小学校が避難所と
なっている全ての町会を含めたマップを作るのであれば、「東大島あんしん
マップ」の範囲よりも広くなります。

いわせいいん ひがしおおしま まっぶ さくせい とうじ しょうがっこう ちゅうがっこう
岩瀬委員 「東大島あんしんマップ」を作成した当時は、小学校区と中学校区
は分かれていましたが、今は、小学校も中学校も同等の避難所として考
えていて、地域が重複しないようになりましたので、「学校区単位」でマップ作成
をすればいいと思います。

はらだいいん しょうがっこう こう ちゅうがっこう こう さいしゅうてき
原田委員 つまり、小学校が20校、中学校が10校なので、最終的に30の
マップができるということです。

とむらぶかいちょう げんざい じしゅぼうさいそしき かつどう かつどう
戸村部会長 現在ある自主防災組織は、活動しているところと活動していないと
ころの差もあるので、まずは、防災に関する活動を始めてもらうことも大切だ
と思います。このマップづくり活動が、活動を始める一つのきっかけになれば
いいと感じます。

とむらぶかいちょう まっぶ ないよう すこ けんとう おも
戸村部会長 マップの内容について、少し検討したいと思います。いかがでしょ
うか。個人的には、備蓄倉庫やAEDの場所を示した方がいいと思います。

のせいいん せっちぼしよ しょうぼうしよ み おも
埜瀬委員 AEDの設置場所は、消防署にあるので、それを見つるといいと思いま
す。

とむらぶかいちょう じゅもく なに いみ
戸村部会長 樹木は何か意味があるのでしょうか。

はらだいいん じゅもく えんしょう しゃだん やくわり ひなんるーと かんが
原田委員 樹木は、延焼を遮断する役割があります。そのため、避難ルートを考
えるときに役に立つと思います。

とむらぶかいちょう でんちゅう とらんす ちゅうしゃじょう かん
戸村部会長 電柱のトランスや駐車場に関してはいかがでしょう。

はらだいいん でんちゅう とらんす うえ せっち かしよ らっか かのうせい
原田委員 電柱のトランスは、上に設置してある箇所があるので、落下の可能性
があります。駐車場は、空地として重要だと思います。

とむらぶかいちょう ほどうきょう ちず しる い み な かん
戸村部会長 歩道橋は地図に記す意味は無いと感じます。また、行き止まり道は
いかがでしょう。

ほらだいいん おだ い ど みち けっこう
原田委員 小田には行き止まり道が結構あります。

こうもく ば せいり じっさい ちいき ひと ある
項目はこの場で整理するよりも、実際に地域の方がまちを歩くときに、それ
かんが おも ちいき
ぞれ考えればいいと思います。地域によってあるものとないものもあります。
な け おも
無ければ消していけばいいと思います。

とむらぶかいちょう ひなんしゃ ちいき ひと おも ひなん う い
戸村部会長 避難者は地域の人だけではないと思うので、避難を受け入れること
たてもの きぎょう しる
ができる建物（企業など）も記してもいいかもしれません。

こんご けんどう がっこう ちょうかい りんく ひょう さくせい
それでは、今後の検討としては、学校区と町会をリンクした表を作成し、
じしゅぼうさいそしき れんけい まっ ぶ
自主防災組織供連携してマップづくりの場をつくってもらおうといったところ
ででしょうか。

ほらだいいん まっ ぶ がっこう ちょうかい かか
原田委員 マップづくりは、その学校に3つの町会が関わっているのであれば、
まっ ぶ つく だんかい ちょうかい あつ ぼ まちある いっしょ
マップを作る段階から3つの町会で集まる場をつくり、街歩きなども一緒に
じっし おも ぼうさいそしき た あ
実施することがいいと思います。それをきっかけに防災組織が立ち上がること
りそう かん
が理想だと感じます。

あらいいいん しょうぼうしょ なに かか
新井委員 消防署と何か関わったりしないのでしょうか。

ふかせいいん ちょうかい はんい がっこうく はんい しょうぼうしょ はんい けいさつしょ はんい
深瀬委員 町会の範囲、学校区の範囲、消防署の範囲、警察署の範囲は、それ
こと れんけい むずか おも まっ ぶ かん なに
ぞれ異なるので、連携は難しいと思います。マップづくりに関して、何かし
きょうりよく
らの協力をしていただくことはできるかもしれません。

●子どもの遊び場づくりについて

とむらぶかいちょう せんじつ くみんかいぎふ おーらむ ぼすたーせっしょん こ
戸村部会長 先日の区民会議フォーラムでのポスターセッションでは、子どもの
あそ ば かん ようぼう おお くみん みなさま かいだい かん
遊び場づくりに関する要望が多かったです。区民の皆様も課題に感じているの
おも
だと思ひます。

ほらだいいん うみかぜ もり し 市民けんこう もり たずさ かわさきく なか あつとうき
原田委員 海風の森、市民健康の森に携わりましたが、川崎区の中では圧倒的に
ぼしよ こ あそ ば てき ぼしよ おも び おとーぶ
いい場所で、子どもの遊び場づくりには適した場所だと思います。ビオトープ
もあるし、行ったことが無い方は一度行ってみてください。

とむらぶかいちょう りようじょうきょう かん
戸村部会長 利用状況はどういった感じでしょうか。

ほらだいいん とお ばす い ひと おお
原田委員 遠くて、バスでしか行けないので、あまり人は多くありません。

あかまいいん さまざま じゅもく ばしょ
赤間委員 様々な樹木もあり、とてもいい場所です。

ほらだいいん おとし こ いっしょ あじさい う
原田委員 一昨年は子どもたちと一緒に紫陽花を植えました。やろうとすれば、
さまざま取り組みができると思います。
いちどしきつ い
一度視察で、行ってみるといいかもしれません。

じむきょく せんもんぶかい いっかいぶん いち しきつ で かのう
事務局 専門部会の一回分という位置づけで視察に出かけることは可能です。

ほらだいいん うみかぜ もり し じんけんこう もり てーぶる けんがく かいぎ
原田委員 海風の森、市民健康の森には、テーブルもあるので、見学と会議を
セットで実施してみても面白いかもしれません。

とむらぶかいちょう じゅうひろば こ せんよう あそ ぼ つく かんが
戸村部会長 自由広場として、子ども専用の遊び場を作りたいと考えています
が、皆さんいかがでしょうか。可能性としては桜川公園できそうです。

あかまいいん さまざま こうえん こうえん もつたいな つか
赤間委員 それぞれ様々な公園がありますが、ちどり公園のように勿体無い使わ
れ方をしている公園もあります。

●交通安全対策の推進について

とむらぶかいちょう おお じこたいさく るーいはん たい ぼつそくじょうれいか
戸村部会長 大きく「事故対策」と「ルール違反に対する罰則条例化」の2つが
あると思います。時間が来てしまったので、この議論はまた次回にしたいと思
います。

(2) 平成26年度川崎区区民会議フォーラム開催結果について(資料3)

戸村部会長 区民会議フォーラムの開催結果について事務局から説明をお願いします。
ます。

事務局 <資料3について説明>

(3) 区民会議中間報告書(案)について(資料4、資料5)

戸村部会長 区民会議中間報告書(案)および区民会議だより21号(案)について事務局から説明をお願いします。

事務局 <資料4、資料5について説明>

4 その他

新井委員 先日川崎区で起きた中学生の事件について、区民会議で何か考えられないかと感じています。被害者・加害者を出さない地域づくりを検討していきたいです。だれもがいきいき暮らす部会でも話は出ていますか。

長沼企画課長 昨日のだれもがいきいき暮らす部会でも、議題とは別の部分の議論で、事件についての話は出ました。行政としても責任をもって様々な対策を考えているところです。

新井委員 家庭や学校で命の尊さを教える教育をやっているとは思いますが、区民会議でも何かできないかと考えています。

午後8時30分閉会

(以上)